

報道関係者各位

「世界報道写真展2007」

WORLD PRESS PHOTO 2007

2007年6月16日（土）～8月5日（日）

東京都写真美術館地下1階展示室

プレスリリース

東京都写真美術館は、2006年に撮影された報道写真を対象にオランダ・アムステルダムで開催された世界報道写真コンテストの入賞作品を集めた展覧会「世界報道写真展07」（朝日新聞社など主催）を、6月16日より開催いたします。この地球上で起きているあらゆるニュースを最高の取材力と技術力で表現した写真約200枚が、様々な現実を強く訴えかけるこの展覧会を、この機会に是非ぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

【展覧会概要】

1955年にオランダで設立された世界報道写真財団が毎年開催している「世界報道写真コンテスト」の今年の受賞作が2月9日発表されました。事件、事故、紛争やスポーツ、アートなどニュース写真を10部門に分類し、それぞれ単写真、組写真の1位から3位までの入賞作品を選出しています。この入賞作品約200点を集めて世界45カ国以上を巡回する展覧会で、今年で50回目を迎えます。

今年のコンテスト応募数は124カ国・地域から4,460人、7万8000点を超えました。今年の大賞（グランプリ）はイスラエルのレバノン爆撃で破壊されたベイルートの町を通り抜ける若者の写真が選ばれました。1枚の写真に複雑な現地社会を象徴する写真です。また、今年はニューヨークを拠点に数々の紛争最前線で取材をしてきた日本人写真家Q・サカマキさんが、スリランカの紛争現場の写真で「ニュースの中の人びと」部組写真で1位に輝きました。その他、珍しい動物の生態やサッカーワールドカップなどスポーツ写真などすばらしい写真が目白押しです。

写真家たちが時に命を懸け撮影した報道写真は、今年も見る人々に感動を与えることでしょう。

【世界報道写真コンテストについて】

オランダに本部を置く「世界報道写真財団 World Press Photo Foundation」は1955年、報道写真の重要性と報道の自由を世界的規模で広げるために設立されました。毎年、

プロの写真家が前年1年間に撮影した報道写真を対象にコンテストを開いています。「スポーツニュース」「一般ニュース」「ニュースの中の人々」「スポーツ・アクション」「スポーツ・フィーチャー」「現代社会の問題」「日常生活」「ポートレート」「アート&エンタテインメント」「自然」の10部門それぞれ単写真、組写真に賞を出しています。

【東京会場開催要項】

展覧会名：世界報道写真展2007年

会期・会場：2007年6月16日～8月5日 東京都写真美術館地下1階展示室

午前10時～午後6時（木・金は午後8時まで）月曜休館（祝日の場合は開館、翌日休館）

主催：朝日新聞社、世界報道写真財団

共催：東京都写真美術館

後援：オランダ大使館、社団法人日本写真協会、社団法人日本写真家協会

協賛：キヤノン株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、ティエヌティエクスプレス株式会社

協力：グーグル株式会社

入場料：大人700円、大学生600円、中高生・65歳以上400円、小学生以下無料

【広報用写真貸し出し及びチケットプレゼントについて】

広報用写真につきましては、添付致しました写真貸し出しリストをご参照ください。また写真を掲載頂ける場合につきましては、チケットプレゼント（5組10枚程度）の実施も可能ですので、是非ご検討いただければ幸いです。

【他の国内の巡回先】

大阪・ハービスホール	8月上旬
福岡・アクロス福岡	9月25日～10月8日
滋賀・立命館大学琵琶湖・草津キャンパス	10月11日～10月21日
京都・立命館大学国際平和ミュージアム	10月23日～11月8日
大分県別府市・立命館アジア太平洋大学	11月14日～11月30日

【連絡先・担当者】

朝日新聞社 事業本文化事業部 馬田広亘、藤川明子 fujikawa-a@asahi.com

電話 03-5540-7450 FAX 03-3546-1894

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

東京都写真美術館 事業企画課普及係 久代明子 a.kushiro@syabi.com

電話 03-3280-0034 FAX 03-3280-0033

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内